



リスクを恐れず挑戦を！

西原社長が入社式で訓示

中央設計技術研究所

中央設計技術研究所の2023年度入社式が（金沢市、西原秀幸社長）3日、新入社員4人を迎

え、同社本
社で執り行
われた。

例年役員

一同が集ま
って入社式
を行ってい
るが、21、
22年に続い
て新型コロナ
対策のため、役員は
社長のみ出席した。

式では、西原社長が新入社員一人ひとりに辞令を交付し、「当社は創業75周年を迎えた。全国に

49カ所の事務所を構え、売上も30億円を超え、北陸ナンバーワンの建設コンサルタントに成長している。一方で、今後も外部環境が激しく変化し、ますます厳しくなっていく中で、社長として社員を元気にして活力ある会社にしたい」と決意を示した上で、新入社員に向けて「仕事の厳しさに悩み苦しむこともあると思うが、挫折を経験するころが、人は成長し、強くなり、強くなる。リスクを

恐れずどんどん挑戦し、未来のため、地域のため一緒に頑張っていこう」と訓示した。

引き続き、先輩社員を代表して重点化事業推進部の清水律夫副部長が「意識した行動が大切」と歓迎の言葉を述べた後、新入社員を代表して渡邊静さんが「まだまだ未熟で頼りないかもしれませんが、若さを武器に何事にも全力で取り組み、そして1日も早く会社や地域に貢献できる存在になりたい」と決意を述べた。最後に、西原社長を囲んで笑顔で記念撮影した写真。